

タイムレコーダー (TP@C-6101C) の設定 ……

時計の合わせかた

時計が進んだり・遅れたりした場合は、設定カードを使って時計を合わせることができます。

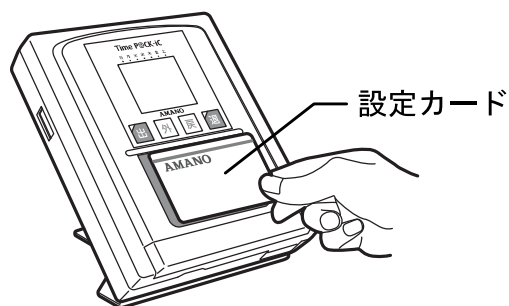
西暦年・月日の変更もここで行います。

設定モードでは、**出** **外** **戻** **退** の各ボタンが次のように機能します。

ボタン	機能	説明
出	確定または登録	表示している数値を登録（確定）し、次へ移ります。
外	←	1つ前の項目に戻ります。
戻	+ 1 0	10の位が1つ上がります。
退	+ 1	1の位が1つ上がります。

例：2009年12月16日13時47分の場合

1 設定カードをかざします。

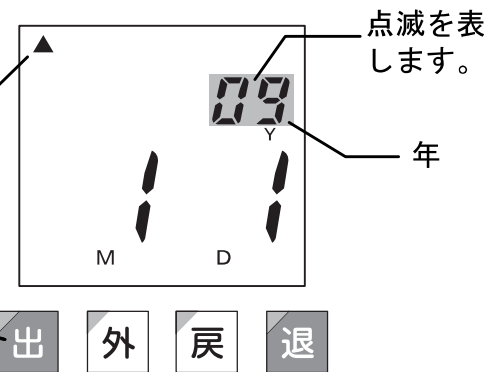


2 年（西暦年下2桁）を合わせます。

* 年（Y）表示が正しいときは、出勤ボタン（**出**）を押します。

時計設定を表す印です。
(MONの下に▲が点灯します)

表示している
数値（年）を
確定させます。



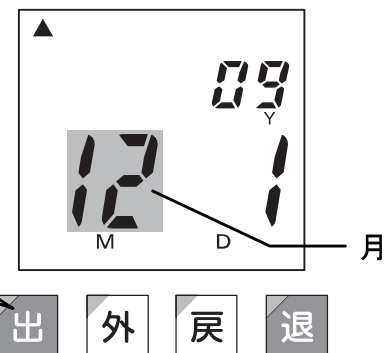
3 月を合わせます。

月（M）表示の10の位が1になるまで戻りボタン（**戻**）を押します。

月（M）表示の1の位が2になるまで退勤ボタン（**退**）を押します。

* 月表示を合わせたら、出勤ボタン（**出**）を押します。

月を確定させます。



4 日を合わせます。

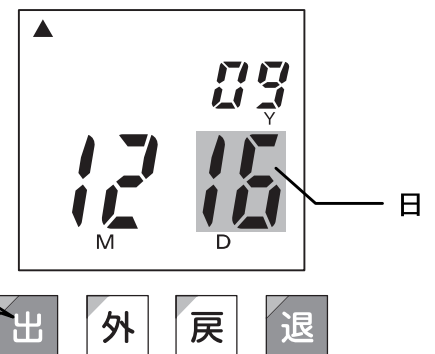
日（D）表示の10の位が1になるまで戻りボタン（**戻**）を押します。

日（D）表示の1の位が6になるまで退勤ボタン（**退**）を押します。

* 日表示を合わせたら、出勤ボタン（**出**）を押します。

* 出勤ボタン（**出**）を押すと、表示が時刻表示に切り替わります。

日を確定させます。

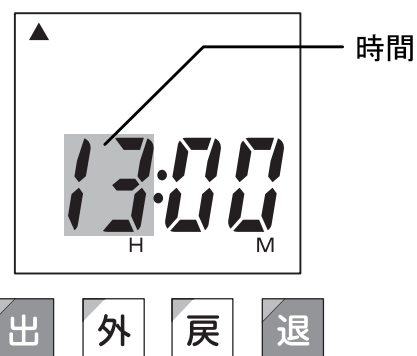


5 時を合わせます。

時 (H) 表示の 10 の位が 1 になるまで戻りボタン (戻) を押します。

時 (H) 表示の 1 の位が 3 になるまで退勤ボタン (退) を押します。

* 時表示を合わせたら、出勤ボタン (出) を押します。



6 分を入力します。

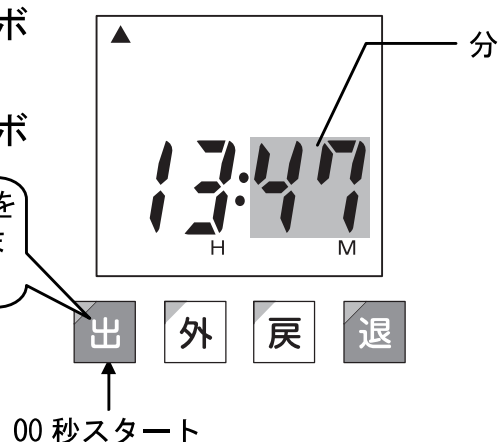
分 (M) 表示の 10 の位が 4 になるまで戻りボタン (戻) を押します。

分 (M) 表示の 1 の位が 7 になるまで退勤ボタン (退) を押します。

* 分表示を合わせたら、出勤ボタン (出) を押します。

* 出勤ボタン (出) を押した瞬間、00 秒からスタートします。

分 (0 秒) を確定させます。



7 再び設定カードをかざします。

今、合わせた時計表示に変わります。

